

薬のやめどき

5種類以上の薬を
飲んでいる人、必読！

「高血圧の薬」「糖尿病の薬」「コレステロールの薬」
 「骨粗しきょう症の薬」「睡眠薬」「抗不安薬」
 「抗生物質」「胃腸薬」「抗認知症薬」……

薬の種類が増えるたびに、
 健康長寿から遠ざかる！
 薬には必ず副作用がある！多剤投与になれば、副作用は無限に増える！
 しかし、医療や薬には「やめどき」という概念があること 자체、
 ほとんどの医者は言つてくれない。いや、考えたこともない領域なのかも。
 本書は、「薬のやめどき」から、長生きと健康について指南した本である。
 あなたにとつて本当に必要な薬とは？

四六判
本体1300円+税

長尾和宏 医師 最新刊！

2冊
同時発売

2000人の
最期を見取った
医師だから言えること。

日本尊厳死協会 副理事長

●がん終末期の場合 ●老衰の場合 ●臓器不全症の場合
 ●認知症終末期の場合 ●人工透析の場合
 ●安楽死の真実……今まで誰も言わなかつた
 「痛くない、苦しくない、人生の終わり方とは？」
 私は在宅医として、末期がんの患者さんは9割、非がんの患者さんは半分くらいの確率で看取ることになります。お看取りの直後に、ご家族が必ず言われる言葉があります。「長尾先生、思つたりすつと楽に逝きました。苦しくも、痛くもなさそうでした。ありがとうございました。なぜ楽に逝けたのか？「死」と「痛み」について、できるだけ具体的に書きました。

死に方

四六判
本体1000円+税

死ぬとき
人はどうなる

ブックマン社

Tel 010-0065 東京都千代田区西神田 3-3-5 TEL 03-3237-7777 <http://bookman.co.jp/>